

---

目次

.....

【1】 --- 「PubMed 京都府立医大専用入口」 を使っていますか？

.....

【2】 --- <8 月次> 本学で人気のメディカルオンラインブックス、ベスト 5

.....

【3】 --- 9/29(木)開催 初めて論文を執筆・投稿する時のポイント  
[WILEY ウェビナー]

.....

[ Book Review ] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

---

【1】 --- 「PubMed 京都府立医大専用入口」 を使っていますか？

.....

NLM(米国国立医学図書館)が作成する「PubMed」は無料で提供されています。誰でもググって利用できますが、本学の所属員は、ぜひ「[PubMed 京都府立医科大学専用入口](#)」からの利用をおススメします。

本学専用入口から利用すると、PubMed の結果詳細<Full Text Links>に[FindFullText 京府医大]アイコンが表示され、クリックすると本学リンクリゾルバーSFX が展開します。

([SFX 例](#))

SFX では「[論文を入手](#)」が表示されます。

- ・ 本学で購読中か (購読中アイコン)
- ・ 公開されているか (オープンアクセス検索)
- ・ 学外から読めるか (シボレス認証マニュアル)
- ・ 冊子で読めるか (OPAC 所蔵検索)

本学で読めない場合にも

- ・ 学外からコピー取寄せの手続き [へ](#)スムーズにリンクします。

また、SFX のタブで「[関連情報を確認](#)」を開くと、以下のチェックが可能です。

- ・ 論文の引用数を確認 (SCOPUS)
- ・ 雑誌のインパクトファクターを確認 (JCR)

- ・ EndNote にエクスポート
- ・ 著者情報をチェック(ResearchGate)

PubMed 京都府立医大専用入口は、[図書館ホームページ](#)に設置しているアイコンから、いつでもどこでもご利用いただけます。

---

## 【2】 --- <8月次>本学で人気のメディカルオンラインブックス、ベスト5

.....

医学書や別冊日本臨牀など、7300冊が読める「メディカルオンライン」電子ブックを、11/30(水)までトライアル中です。

8月に本学で人気のあった電子ブック BEST5 を紹介します。

- 1位 [顕微鏡下眼形成手術](#)
- 2位 [知っているようで知らない 新しい糖尿病網膜症診療](#)
- 3位 [救急外来ドリル](#)
- 4位 [眼底疾患パーフェクトアトラス](#)
- 5位 [フローチャート整形外科診断](#)

◆アクセス先：<https://www.medicalonline.jp/> > 「イーブックス」をクリック

※学外からは、[学認認証](#)でご覧いただけます。

◆利用案内：[こちら](#)

◆配信書籍リスト：[こちら](#)

◆トライアル期間：2022/8/1(月)～11/30(水)

軽い読み物からカラー写真のアトラスまで、この機会にアクセスしてみたいかがでしょう。

日本語ジャーナル、医書.jp オールアクセスもトライアル中です。※学内限定

◆アクセス先：<https://webview.isho.jp/journal>

◆トライアル期間：2022/10/20(木)まで

---

## 【3】 --- 9/29(木)開催 初めて論文を執筆・投稿する時のポイント

[WILEY ウェビナー]

.....

ようやく研究成果がまとまり、論文として発表する際、特に初めての場合「さて、何から取りかかろう？」と立ち止まることもあるかもしれません。論文出版は研究成果を文章にして表現するだけではありません。投稿手続、出版倫理、査読プロセス、出版後の論文の宣伝方法など、出版に関わる様々な知識があると、より円滑に出版活動ができます。WILEY 社提供のウェビナーでは、分野を問わず、特に論文執筆に経験が少ない著者へ、執筆・投稿から出版までのアドバイスを提供します。

【日時】 2022/9/29(木)17:00~18:00

【参加対象】 研究者・大学院生

【講師】 角野 裕子氏 (Journal Publishing Manager, Wiley)

【内容】・異なる種類のオープンアクセスについて

- ・論文のインパクトを最大化するための投稿先選定のガイドライン
- ・ハゲタカジャーナルの特徴

【登録】 [こちら](#)

※終了後、セミナーの録画をオンデマンド配信します。参加登録者へ、メールで視聴方法を案内します。

---

## [Book Review]

.....

桐島洋子・かれん・ノエル・ローランド著「ベガサスの記憶」(小学館 2022)

これは桐島洋子さんと三人の子どもたちとの共作本である。まず、母である洋子さんからこれまでの人生について語られる。が、一章の途中で洋子さんの物語が突然終わり、二章が始まる。二章は長女かれん→次女ノエル→長男ローランドと順に繋がれていく。不思議に思いながらも読み進む。幼い頃感じた母への不満や義父との軋轢など、洋子さんの著書では知り得なかった桐島家の内側が赤裸々に語られていた。

あとがきで、母の物語を書き切ることができなかった理由は、洋子さんがアルツハイマー型認知症を発症したからだと記されていた。成しえなかった母の為に、子どもたちが補い紡ぐことによって上梓されたこの本は、母への贈物のように思えた。桐島洋子さんの長年のファンとして、惜しみながら読了した。(A.M)

(京都市東山図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/B0B3RHF7KJ>

---

図書館メール News 第 474 号      2022.9.16 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

[library@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:library@koto.kpu-m.ac.jp)

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

---

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>